



# 奈良大宮ロータリークラブ

## Club Weekly Bulletin

発行日 2020年11月17日

2020-2021/16

# Vol.42

No. 1978

2020-21年度 RIテーマ



RI会長 ホルガー・クナーク

地区スローガン

「ロータリーの原点に戻る」

誠意をもって語り合い、  
勇気をもって共に未来へ

RI第2650地区ガバナー

松原 六郎

- 創立 : 1979年1月23日
- 例会 : 毎週火曜日 17:30~18:30
- 例会場 : 奈良ホテル本館  
奈良市高畑町1096番地 電話 (0742) 26-3300
- 事務所 : 奈良市大宮町6丁目3-7 中室ビル3F  
電話 (0742) 33-8583 FAX (0742) 33-8600  
hp : <http://www.naraomiya-rc.jp>  
E-mail : [info@naraomiya-rc.jp](mailto:info@naraomiya-rc.jp)
- 会長 : 多田 実 ■副会長 : 高野 治 ■幹事 : 水野 憲治

### 本日のお客様

孫 加龍 様 (ソン カリュウ) (平城京RC)

### 本日のビジター

中窪 啓司 様 (平城京RC) (職業分類 : 司法書士)

### 会長の時間

多田会長  
日本国憲法と文化の日について



皆さん、改めてこんばんは。  
先週の火曜日11月3日は、文化の日で休日のため、例会はお休みでした。昭和23年7月20日に制定された国民の祝日に関する法律では、11月3日、文化の日として「自由と平和を愛し、文化をすすめる」日と定めています。

### 例会プログラム

第17回11月17日

卓話

通算1979回

1. 握手・挨拶
2. 開会点鐘
3. ソング
4. お客様紹介
5. ビジター紹介
6. 会長の時間
7. 例会状況報告
8. 委員会報告
9. 幹事報告
10. 開催趣旨説明
11. 卓話
12. 謝辞
13. 閉会点鐘

### 例会状況報告

11月10日

通算1978回

- ◎本日出席者 58名
- ◎本日出席率 93.54%

10月20日

通算1976回の修正

- ◎出席率 96.77%
- ◎補填前欠席者 5名
- ◎欠席補填者 3名

11月3日は、日本国憲法が公布された日です。公布とは、成立した法令を公表して一般に国民が知ることのできる状態に置くことを言います。日本国憲法の公布文、これを上諭と言います。上諭には「朕は、日本国民の総意に基いて、新日本建設の礎が、定まるに至ったことを、深くよろこび、枢密顧問の諮詢及び帝国憲法第73条による帝国議会の議決を経た帝国憲法の改正を裁可し、ここにこれを公布せしめる。御名、御璽 昭和21年11月3日内閣総理大臣吉田茂等の国务大臣の各名前」が連盟で並記されています。

憲法第100条には施行期日として「この憲法は、交付の日から起算して6箇月を経過した日から、これを施行する。」と定められ、その6箇月後が5月3日となります。当初、日本国内には、日本国憲法が公布された11月3日を「憲法記念日」にしようという動きもあったのです。また、11月3日は、明治天皇の誕生日でしたので、戦後に生まれた新しい憲法を祝う日にすることを、当時日本を占領していたGHQは認めませんでした。そこで、日本国憲法が自由と平和と文化を重視していることから、新しい名称として「文化の日」と言う名前が採用されたと言われています。

その結果、憲法が交付された日ではなく、施行された5月3日を憲法記念日になったと言う経緯があります。

以上のおり、日本国憲法と文化の日とは、非常に緊密な関係にあることをご理解頂けたでしょうか。ありがとうございます。

## 理事会報告（第5回理事会）

1. 11月24日に指名委員長から次年度会長・副会長・会計・会場監督・理事の発表があります。
2. 出席表彰として本クラブに100%、120%以上の出席者を表彰することを決めました。
3. 若宮おん祭の寄付金依頼がありまして、例年通り1万円を寄付することを決めました。
4. 新大宮駅駅前北側ロータリー改修・造園工事について中間報告がございました。
5. 例会運営について協議し、情報集会で色々と議論いただきました。しかし、最近のコロナ感染が右肩上がりということで、これまで通り同じような例会運営をしていくということが理事会で決まりました。

その他、理事会の詳細につきましては報告書で皆さまにお知らせしますので、よろしくお願い致します。  
ありがとうございました。

## 委員会報告

藤井ロータリー財団委員長  
財団年次寄付の件



こんばんは。本日、状差しに財団の寄付のお願いの封筒を入れさせて頂きました。先月は米山で寄付して頂きまして、今月は財団でということで、特に新入会員の方には寄付ばかりと思われてると思いますが、どうぞ協力ください。これはまた、我々の活動資金として帰ってきます。ですから、どうぞ協力をお願いします。よろしく申し上げます。

それともう一つ、10月24日が世界ポリオデーです。ポリオは小児麻痺のことですけれども、これがまだ完全には終わってませんので、カウンターにポリオデーの募金の箱を置かせて頂きます。どうぞ、そこにもポケットにある小銭で結構です。ちょっと、ご協力をして頂ければ助かります。ありがとうございます。

國原委員長（会報・雑誌委員会）  
『ロータリーの友』読みどころ  
横組み

1. P15歌壇：奈良RC（寺田眞佐子さん、松森重博さん投稿）
2. P24奉仕活動：京都イブニングRC（子供たちの学習環境づくり）
3. P12・13グローバル補助金奨学生記事：東京調布むらさきRC  
（奨学生のスポンサークラブが得る喜び）
4. P16・17インターアクター活動報告：鹿屋高校IAC（鹿児島県）、  
長野女子高校IAC（長野県）
5. P18～27どうなった？例会  
（新型コロナウイルス感染症の影響に関するアンケート調査より）
6. P26・27大盛況！「おうちでオンライン納涼会」：東京恵比寿RC

## 幹事報告

回覧

- ・12/3親睦ゴルフ、12/6家族親睦例会、12/17・12/24の例会出欠表

状差し

- ・10月理事会議事録、11月スケジュール、第1回情報集会のまとめ

その他

- ・奈良新聞に松岡嘉平治さんが「奈良豆比古神社」の県文化財保護功労者ということで感謝状を贈呈されてた記事が載っております。

## 米山奨学生卓話

富川地区米山副委員長  
卓話講師プロフィール紹介



改めまして、こんばんは。10月は米山月間ということで世話クラブ以外のクラブに訪問し、奨学生に卓話をして頂くということになっております。今日は平城京RCでお世話頂いてます孫加龍さん（ソン カリュウ）、中国の出身でございます。現在、帝塚山大学経営学部の4回生ということで来年、3月まで平城京RCでお世話頂くんですけども、その後神戸大学大学院の方に進まれるということが決まっております、引き続き平城京RCさんにお世話して頂くということでございます。また、今日は一緒に前ガバナー補佐の中窪さんが付き添いでいらして頂きまして、本当にありがとうございます。後、卓話よろしくお願ひしたいと思います。それと、卓話をしていただく前に少し皆さんに米山奨学委員会からの案内でございます。奈良大宮RCは最近多くの新入会員を迎えることができまして、3年未満の方の中にもかなり若い方がいらっしゃいます。その方々が10月に入りますと、いきなり封筒を配られて寄付しなさいということで、「いったいなんのこっちゃ。」という風に思われてる方もいらっしゃるんじゃないかと思っておりますので、米山奨学会というのがどういうものかということ、簡単にご説明したいと思います。詳しくは10月に『豆辞典』というものをお配りしてるはずですので、これには是非読んで頂きたいというふうに思います。

米山奨学留学奨学会というのは、日本のロータリーが世界に誇る国際奉仕で日本独自の国際奉仕でございます。これは東京RCを作られました米山梅吉さん、この方は大変青少年奉仕、育成に非常に力を注がれました。青山学院大学の初等科を寄付をして設立し、非常に貢献された方です。東京RCではそういった偉業と言いますか、そういったものを後世に伝えたいということで、米山奨学制度を作ったわけですけども、この趣旨は戦後の日本は敗戦国で日本のイメージ、戦争に負けたということで日本の国のイメージが悪いと、バンバン日本は復興してまいりまして、日本の本来の平和主義、日本は平和を求めている国なんだということ、世界にアピールしたい。そのために海外からくる留学生のお世話をして、日本と世界の平和の架け橋・経済の架け橋として、国際交流に役立ってもらえるような人になってもらいたいということで世話をし、人材育成しようという所から始まりました。今もう歴史的には60年を超えております。この60年の間に米山奨学会としてお世話した人数は、二万一千人（二万一千六百人）を超えました。今、その奨学生の卒業生達が世界各国で日本はもちろんですが、米山学友会を設立されております。世界9か国にも新しい学友会ができておまして、それぞれが活躍しているという状況でございます。この米山奨学会というのは、あくまでもロータリアンの100%寄付によって賄われており、国からの援助や補助は一切ございません。今の日本34地区、約2,300クラブの全クラブが参加をしまして共同事業として展開しております。毎年約13億円の予算がいるということで、そういったものを皆さんに寄付をして頂いております。そういうことから、皆さん方に10月の米山月間になれば寄付をお願いしますということでお話ししてるということでございまして、後詳しいことは『豆辞典』に書かれておりますので、よろしくお願ひ致します。

最後ですが我がクラブの北河原パストガバナーが2650地区の米山奨学会の代表理事として運営に関わって頂いております。そういうことをお知らせしておきまして、皆さんに寄付をよろしくお願ひ致します。それでは孫さんの卓話に入らせて頂きたいと思っております。どうも、ありがとうございました。



## 米山奨学生卓話

孫 加龍 さん (ソン カリュウ) (平城京RC)

題名: 「過去を振り返り、そして志を立てる！」



奈良ホテル、有名人がたくさんお泊りになったことがありますよね。ここに来る前は、ドキドキしていたんですが、皆様の笑顔を見たら、緊張感がほぐれて、安心致しました。

では、皆様、改めて、こんにちは！今日は、「過去を振り返り、そして志を立てる！」というタイトルで発表をさせていただきたいと思います。よろしくお願ひいたします。わたくしのスピーチを三つの小さなテーマに分けて、お話を進めていきたいと思っています。つまり、これまでの経験、ロータリーへの理解、そして将来の志という三つの構成です。

まず自己紹介なんですけれども1. 所属は、皆さまご存知の通り、平城京ロータリークラブというところでございます。2. 名前は孫 加龍と申します (孫はまごと書き、加龍はくわえるたつです) 3. 出身: 中国・江蘇(あとで、詳しくご紹介したいと思っています。) 4. 専門: 経営学 (金融・経済の話も関心あります。) 5. 来日目的: 経営学を学ぶためです。これから、出身のところについて詳しくご紹介したいと思っています。

出身のところの中国の東海はどこですか？東海と言ったら、天然水晶と温泉が有名です。いわゆる中国の東第一温泉と呼ばれるところに生まれた私は、あまり温泉に行ったことがないです。皆様はどうですか？日本に住む外国人から見れば、日本の方は、結構温泉が好きのように見えますが、皆様の間は、一年間に、5回以上温泉に行った方はいらっしゃるでしょうか？(一年間に10回以上の方は？) ありがとうございます。

東海県の地理的な距離を、こちらの地図をご覧ください。直線距離としては、北京までは761キロメートル、上海までは、507キロメートルです、香港までは1745キロメートルです。(中国国内において大都市から離れておりまして、どちらかという、田舎のほうです。) そして、日本について、東京までは1851キロメートルです、奈良まで1545キロメートルです。関西とほぼ水平!!!

次の写真は、町の日常です。150万人の町です。中国の国内において比較的、人口が少ないです。まだ地下鉄がないため、外出したりする際に、車や、二輪のバイクを使う人が多いです。そして、町中に走っている車は、7割は日本の車メーカーです。トヨタ、日産、ホンダ、マツダが多いです。

日本に留学する理由は、日本の経営学を学ぶためです。家電や車を始め、品質が高い日本製品は、その理由は日本の技術や経営のノウハウにあると教えられました。それに惹かれてそれから、日本の経営学を学ぶことを志して、日本語を独学し始めました。そして、両親の同意を得て、日本留学を果たしました。

2017年四月に、奈良の帝塚山大学、経営学部入学しました。今の大学で、素晴らしい先生方と出会って、勉強のこともみならず、人生の生き方なども教えられました。この写真は去年奈良燈花会の時に取った写真です。大学の先生の誘いで、一緒にボランティア活動をしました。具体的な内容は、ろうそくに火をつけて、後片付け・カップ回収のサポーターとしてやらせていただきました。

ロータリーの皆様は、社会奉仕活動に熱心にご協力されています。奈良燈花会というイベントに携わる方も多くいらっしゃると思います。ちょうど自分の専門分野にも関連しますので、奈良燈花会がもたらす効果について皆様にご紹介したいと思います。南都経済研究所の調査分析によると、奈良燈花会の経済波及効果は30億円にのぼっているといわれます。成功の要因は、来場者やリピーターが年々増えること、それによる商店街への波及と言われました。

続きまして、皆様にご紹介したいのは、この79歳の日本人の知り合いです。近所ですんでおられる方でして、最初は向こうから声を掛けられて、話を始めたんです。今は、週に一回、私は中国語、中国事情についてお教えしています、この方から日本の文化や社会事情を教えてくださいたいです。

彼の話によれば、彼は40代から自分の会社を立ち上げたそうです。それまでは、いろんな失敗を繰り返したそうです。彼は自分のこれまでの経験したこと、失敗したこと、考えたことを素直に紹介してくれました。私もこの影響を受けて、失敗を恐れず、後悔のないよう、なんでも挑戦しようという意欲が湧いてきたんですね。

この方から学んだことをまとめると、失敗に対する積極的な態度だと思います。もちろん、失敗すること自体が良いことではありません。失敗という結果に至ってしまうプロセスは価値があるということが分かりました。一度失敗したら、そこから反省して、自分なりの経験を形成することで、同じ間違いを二度としないことです。その前提は、なによりも、足りない自分を受け止める自信が必要です。つまり、私が理解した自信というものは、自分は100点だと思込むのではなく、例えば、60点の自分を知った上で、自ら上達するまでのシナリオを描こうというのが自信そのものではないでしょうか。

現実としては、私はまだいろんな選択に直面する際に、最善の決断を下すのに苦労していますが、それでも間違いを犯し、そこから新しいことを学び続けています。

実際には、日本に来て最初の時に、私は、内気の性格で、人の前で話すのは苦手だったです。しかし、せっかく日本に留学に来ていますから、後悔することのないように、いろんな人と交流したいと思って、コミュニケーションスキルを高めてきました。そして、失敗も繰り返し、大学のスピーチ大会で優勝を獲得し、その後、大学を代表して、奈良県のスピーチ大会にも出る機会に恵まれました。過去を振り返り、一言でいうと、失敗から学び、学んだことを生かして、成長してきました。

続きまして、ロータリーとの出会いと、そこで得たことについてお話をさせていただきます。これまで、日本での留學生活において、有意義なことをたくさん経験しました。ロータリーと出会ってから一層視野を広げられました。週に一回の例会では、勉強や日本の生活に関する不安について、ロータリアンの方々が相談にのってくださります。人生の先輩との交流を深め、日本人のやさしさを感じました。

ロータリーへの理解としては、学校で会うことのできない方々と交流して、社会奉仕活動を通じて、日本文化の理解を深めながら、ロータリー奉仕の精神・心を学びます。そのおかげで、人生の意義とは何かを、自分にもう一度問いかける機会を与えてくれました。そして、考え方がとても豊かになったと実感しています。その貴重な経験は自分にとっての一生の財産となって支えてくれると信じます。

ここで、皆様にご挨拶を申し上げます。ロータリーから、奨学金をいただいたおかげで、大学院入試の勉強に専念できる環境を整えていただきました。そして、秋の入学試験で、念願の神戸大学大学院経営学研究科に合格することができました。皆様、ありがとうございます！

次に、うちの会長のお声を皆様にお届けいたします。粕谷（かせたに）会長はいつも、「ロータリアンは一丸になるべきだ」と話されています。私に「例会にいつでも来て欲しい、そうすれば、他のロータリアンと話ができ、クラブも活気があふれる」と言われています。自分から本当に感謝の気持ちはいっぱいでございます。

これまで、日本での留學においてたくさんの支援をいただきました。自身が受けてきたサポートに値するようなことをしたくなります。歴史から見れば、中国と日本は2000年にもおよぶ友好往来の歴史があります。皆様との出会いを大切に、これからも、日本と中国両国を仲良くしたいです。皆様、日本と中国をもっと仲良くしていきましょーう！！！！お願い致します。

わたくしができることは、日本のことを中国に伝え、理解してもらいながら、中国のことも交流を通じて日本の方ご紹介いたします。そして、奉仕活動・交流活動を通じて日中間の架け橋になりたいです。

最後に、将来の志について、大学院で経営学の消費者行動に関する知識をさらに深めていきたいです。研究したい対象は高齢消費者です。結果として高齢者の支援となる商品を開発する目標の実現につながると思います。

ご視聴ありがとうございました。このような心地良い場を設けて、貴重なお時間をいただき、聞いてくれてありがとうございます。

以上、孫 加龍さんの原稿より。詳しくはホームページの動画をご覧ください。

## 謝 辞

多田会長



孫さん、ありがとうございました。ロータリーの今年のテーマが『機会の扉を開く』なんですけども、それを今のお話をお聞きして、実践されたのかなという気がしております。それと日中友好の架け橋になって頂ければ、ありがたいなと思っております。これからの活躍、期待しておりますのでよろしくお願い致します。ありがとうございました。

## ニコニコ箱

本日計 50,000円

累計 902,000円

中窪啓司 様 (平城京ロータリークラブ) 孫 加龍君 卓話楽しみにしております。  
奈良大宮ロータリークラブ様にはいつもお世話になっております。  
多田 実 君 米山奨学生の孫 加龍さん、本日の卓話宜しくお願ひします。楽しみに  
しております。  
梅谷裕規 君 結婚40周年のお祝いのお花いただきありがとうございました。  
これからも仲良くやっていこうと思います。  
倉田智史 君 結婚記念日にはきれいなお花を頂きましてありがとうございました。  
宮西正伸 君 米山奨学生 孫 加龍 (ソン・カリユウ) さん、本日は有り難うござい  
ます。  
ニコニコ協力 潮田悦男 君 河野里志 君 郡 史朗 君 小西敏文 君  
志茂志津代君 城田真平 君 田村英樹 君 野末勝宏 君  
山口尚紀 君

## ◆例会変更・休会のお知らせ◆

〈大和郡山ロータリークラブ〉

11月23日（祝・月）定款第7条第1節(C)による休会

12月18日（月）定款第7条第1節(d)による休会

※いずれもビジター受付は行いません。

〈奈良西ロータリークラブ〉 9月3日（木）より例会再会

11月19日（木）ガバナー公式訪問（平城京RC合同）

11月26日（木）定款細則8-1-Cによる休会

12月17日（木）第2回家族親睦移動例会の為、例会会場変更

※いずれもビジター受付は行いません。

〈平城京ロータリークラブ〉

11月19日（木）例会場変更

奈良西ロータリークラブ合同 ガバナー公式訪問のため

例会場を奈良ロイヤルホテルへ変更いたします。

※ビジター受付は行いません。

〈橿原ロータリークラブ〉

12月11日（金）忘年親睦家族会の為、時間・場所変更

※ビジター受付は行いません。

〈大和高田ロータリークラブ〉

12月29日（火）定款第7条第1節(C)による休会

※ビジター受付は行いません。

〈やまと西和ロータリークラブ〉

11月24日（火）定款第8条第1節-Cによる休会

12月1日（火）会員のみ例会

12月15日（火）会員のみ例会

※いずれもビジター受付は行いません。

〈やまとまほろばロータリークラブ〉

11月26日（木）定款第8条第1節Cによる休会

12月3日（木）家族忘年会の為、日時および例会場変更

日時：12月5日（土）18:00～

例会場：ホテル日航奈良

※いずれもビジター受付は行いません。

2020年11月より下記新例会場に変更

【新例会場】三輪山会館

〒633-8538

奈良県桜井市三輪1422

TEL0744-42-6633

## 今後の予定

11月24日 卓話：豊田 ふみよ様

奈良県立医科大学准教授

12月1日 卓話：未定、年次総会

献血センター

12月6日 第2回家族親睦例会（JWマリオットホテル奈良（吉野Ⅰ、Ⅱ））

12月15日 卓話：大倉 源次郎様

能楽小鼓方 大倉流十六世宗家

お詫び（会報・雑誌委員会より）

11月10日（火曜日）例会分の動画ですが、例会開始から幹事報告まで撮影できておりませんでした。申し訳ございませんでした。